

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

下記項目につきまして、先般、検査内容変更をご案内(No.2016-1)しておりますが、この度、急遽、試薬メーカーより国内検討結果に基づく基準値の採用と溶血検体の影響記載追加の連絡が入りました。

これに伴い、既報でお知らせした変更日より基準値および溶血の影響について内容を変更させていただきます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



項目名

● オステオカルシン(OC;BGP)

(依頼コード No.7969)

変更日 2016年3月28日(月)受付分より

Information(2016-01)より変更される検査内容

	変更後	既報(変更案内時)
検体の保存方法	凍結、溶血注意	凍結
基準値	男性 8.4～33.1 女性 閉経前 7.8～30.8 閉経後 14.2～54.8	男性 18～30歳未満 24.0～70.0 30～50歳未満 14.0～42.0 50～70歳未満 14.0～46.0 女性 閉経前(20歳以上) 11.0～43.0 閉経後(HRTなし) 15.0～46.0
備考	溶血は低値の影響があります。 ビオチンを投与している患者(1日の投与量5mg以上)からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施してください。	ビオチンを投与している患者(1日の投与量5mg以上)からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施してください。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book

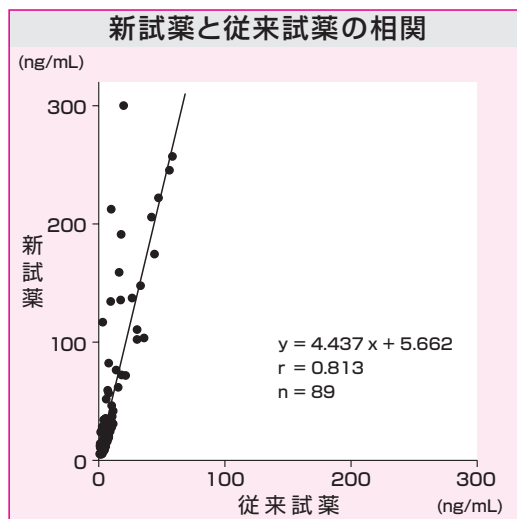


電子カルテはビー・エム・エル



今回の変更内容を追加した受託要領

	新	従来
依頼コードNo.	7969	3588
検査項目名	オステオカルシン	同左
統一コード	4Z280-0000-023-053	4Z280-0000-023-006
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	0.4mL
容器	B-1→S-1	同左
検体の保管方法	凍結、溶血注意	同左
所要日数	3～5	同左
検査方法	ECLIA法	IRMA法(RIA・固相法)
基準値	男性 8.4～33.1 女性 閉経前 7.8～30.8 閉経後 14.2～54.8	3.1～12.7
報告単位	ng/mL	同左
報告範囲	0.5未満～最終値	1.0以下～最終値
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	170点/144点(生化学的検査(Ⅱ))	同左
備考	溶血は低値の影響があります。 ビオチンを投与している患者(1日の投与量5mg以上)からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施してください。	溶血は低値の影響があります。



自社検討資料